

【問】昨年11月の市長選挙では、投票率が34・69%であった。新人同士としては、まれに見る低い投票率であったが、何が原因と考えるか。今回の結果を総括すべきと判断し、お聞きしたい。

【答】投票に行くための動機については、政策実現への期待や候補者の実行力へ

市長選を振り返り 今後の市政運営は

村野 精 議員

【問】市長の公約では、喫緊の課題である行財政改革には触れておらず、市民にとっても聞き心地の良い項目が羅列され、将来を担う若者の不安は募るばかりである。市長の基本となる考えについて聞きたい。

【答】基本となるのは、岸和田のことは岸和田で決め、魅力あるまちにすることである。

の期待など、種々の要因があると考ええる。

投票しなかった人が決して白紙委任したとは考えていない。自ら掲げた政策については、全てが岸和田の魅力あるまちにするための大切な政策であり、今後の市政運営で一人でも多くの人に理解を得られるよう努力する。

【問】本市では、ジェネリック医薬品の推奨で、国民健康保険における医療費の負担軽減を進めている。しかし、先進市の呉市では看護師や保健師が訪問指導も行い、生活習慣病の重症化予防に効果を発揮している。本市も訪問指導を充実させ、さらなる医療費負担の

きめ細やかな指導で 減らせる医療費負担

友永 修 議員

【問】いじめ防止対策推進法に基づく国の基本方針では、事実関係を調査する第三者組織の設置を義務付けている。

【答】第三者組織については、重大事態に対応するため、本市も早急に設置するとともに、いじめ防止の取り組みをさらに進めるべきと考えるがどうか。

【問】特定健診の結果をもとに、医療機関の受診が必要な方に、受診勧奨や必要な生活改善指導などを行っている。

一方、被保険者の意識改革も必要である。食育への注力や実績ある公民館活動との連携など、多方面から生活習慣病の予防に努める。



公約の実現には、行財政改革が必要不可欠であると考えているが、現在実施している行財政新改革プランや公共施設の適正配置、事務事業の見直しなどを着実に実行していきたい。

8人の議員による 一般質問 その2

市民の声を聞き 公約実現に奮闘を

小川 和夫 議員

【問】市長公約の実現にあたり、体制の確立と財政措置についてどのように考えているか。

【答】優先順位をつけながら、「何を・いつまでに・どのように」などを盛り込

時代にあった 山手地区の土地利用を

澤 榮一 議員

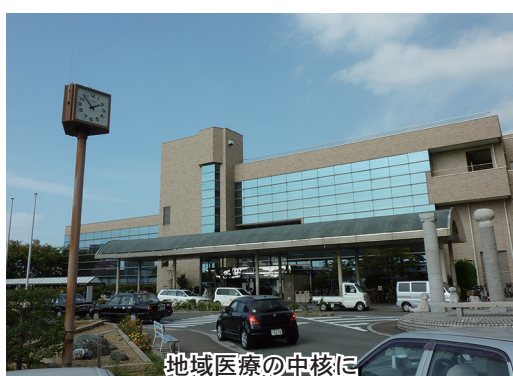
【問】磯之上山直線の沿線は、本市のさらなる発展のために非常に重要な地域である。阪和自動車道インターチェンジの和泉市側では、大規模な開発が進んでいるが、本市側は市街化調整区

域ということもあり、未開発のままである。

【問】包近地区の桃やミカンが岸和田ブランドとして好評を得るなど、農業が盛んな地域であり、また、第4次総合計画でも農業振興ゾーンとされ、本市の農業において重要な区域である。ただし、市街化調整区域の地区計画のガイドラインなどにより、一定条件を満たせば都市的土地利用も可能である。

【問】泉州山手線の延伸については、市長の公約であると同時に、市民がその整備に期待している。

今後、国や府を動かすよ



地域医療の中核に

【問】国の方針により療養型病床が削減され、患者の受け入れ先が減っている。そのようななか、市民病院では地域医療機関との連携を強化し、対応すべきではないか。

【答】医師から転院先を紹介する場合もあるが、医療福祉相談部という部署で、在宅医療をサポートするため、さまざまな相談を受け



岸和田和泉！C周辺

【問】泉州山手線は、泉州地域の丘陵部を支える重要な幹線道路であり、必要不可欠である。延伸によって、利便性を一層高めることが求められており、産業を中心としたまちづくりの実現に向け、積極的に取り組む。